

まちかどトピックス

自由ヶ丘に完成 健康づくりと憩いの場に 「自由の森・遊歩道」

「自由の森・遊歩道」の開通式が4月10日、谷井博美市長をはじめ関係者や住民ら約250人が参加して開かれました。

この遊歩道は、コミュニティを中心に、地権者や住民、NPO法人宗像里山の会、ボランティアグループらの協力で、自由ヶ丘地区コミュニティ結成10周年の記念事業として整備されました（関連記事11ページ）。



遊歩道を楽しむ参加者

自由ヶ丘の丘陵地を縦断する全長約1.1km、標高95mのコース。子どもでも約30分で散歩できる遊歩道です。途中には、国道3号線や許斐山など市内が眺望できる展望台が設置されています。



展望台から市内を眺める参加者

谷井市長は、「コミュニティと市民活動団体が連携した手本となる事業です。わたしも健康づくりのために利用したい」とあいさつ。同コミュニティ運営協議会の宮本鎮郎（しずお）会長は、「多くの方の協力で、念願の遊歩道が完成しました。安全を第一に、子どもから高齢者までが気軽に森林浴を楽しみ、自然との触れ合いを満喫してほしい」と語りました。

樋口由香さんは、長女の泰葉さん（10歳・自由ヶ丘南小5年）と長男の啓斗くん（6歳・同1年）と参加。「日ごろ家族でジョギングをしているので、遊歩道に興味があつて来ました。子どもたちには自然を大切にしてほしいですね。泰葉さんと啓斗くんも、「気持ち良かった。景色も良く、いろいろな植物もあって楽しかった」と振る舞われたぜんざいを食べながら、笑顔で話してくれました。

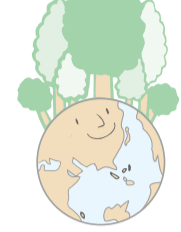
住民の健康づくりと憩いの場として期待される「自由の森・遊歩道」。今後は、「遊歩道を守る会」がコースの維持管理をしていきます。

（市民記者 古田和昭）

■問い合わせ先 同コミュニティ運営協議会 ☎(32)5594

ラブアース・クリーンアップ

2010



九州・沖縄、山口の海岸や河川、山並みを一斉に清掃する「ラブアース・クリーンアップ2010」。むなかた「水と緑の会」と市では、さつき松原海岸を一斉清掃します。みなさんの参加を願います。

*雨天中止。当日の実施の有無は、市ホームページ（<http://www.city.munakata.lg.jp>）か、市役所代表 ☎(36)1121へ電話で確認を
日時 6月6日（日）午前9時受付、同9時

- 30分から1時間程度
- 清掃場所 さつき松原海岸
- 集合・受付場所（本部） 玄海膳菱亭駐車場
- 駐車場 玄海膳菱亭駐車場
- ①玄海膳菱亭駐車場
- ②玄海東小学校駐車場
- ③玄海ゆりの樹幼稚園駐車場
- ④乗馬クラブワイオミング駐車場

持参品 帽子、作業のできる服装、歩きやすくて履物
くぬねてもよい履物
問い合わせ先 環境保全課 ☎(36)1130

ルールを守って 分別収集



北側資源物受入施設

市では、ごみの減量や資源化を進めるため、市民のみなさんの協力を得て分別収集を実施しています。

西側資源物受入施設（宗像ユリックス・ゆくプール横）と北側資源物受入施設（宗像清掃工場（エコパーク宗像）前）は、地域の分別収集日に資源物を出せなかった人のために運営する施設です。

【悪い例】



しかし、西側資源物受入施設は特に利用者が多く、時間帯によっては路上に車が停車し危険な状況も確認されています。次のルールを守って、引き続き分別収集に協力をお願いします。

▽できるだけ、地域分別ステーションを利用しましょう

▽家庭できちんと分別し、分別場所（地域ステーション）や受入施設で速やかにごみを

【良い例】



出しましょう

▽受入施設に出す場合は、駐車場が広く、待ち時間が短い北側資源物受入施設を利用しましょう

■問い合わせ先 資源廃棄物課 ☎(36)1421

「こねつ」の もつたいない コーナー

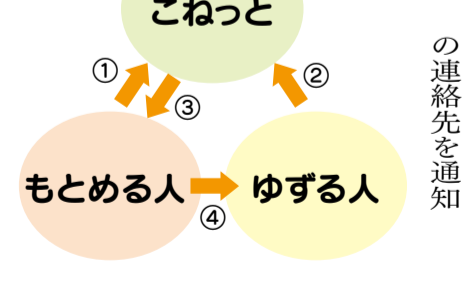


市では、4月から従来の「ゆずります・もともめ」を廃止し、宗像子育てネットワークこねつとが運営する「こねつと」に生まれ変わりました。

このコーナーは、無料で「子育て・教育関連用品」を「もともめる人」に

「利用の流れ」

- ①もともめる品物を登録
- ②登録内容 住所、氏名、連絡先、品物名
- ③登録方法 市民活動交流館（メイトム宗像）内
- ④もともめる品物 対してゆずりたい品物を



ゆずって、使ってもらえるコーナーです。

●登録内容 住所、氏名、連絡先、品物名
●登録方法 電話（毎月・水・金曜日（祝日を除く）午後1時～同4時30分）、市民活動交流館（メイトム宗像）の受付ボックス、ハガキ、ファックス、メールのいずれかで登録
●もともめる人にゆずる人の連絡先を通知

「コミュニティから広がる 生ごみ減量大作戦」 生ごみ堆肥（たいひ）化講座

市では、より一層の生ごみの減量や堆肥化を進めるため、4月から市民サービス協働化提案制度で、「ゴミ問題を考える住民の連合会・宗像」と生ごみ堆肥化講座を開始しました。

講座は、本講座とフォロー講座の2回。本講座では、各種堆肥化容器やダンボールコンポストの使用方法紹介、フォロー講座では、取り組み後の疑問などに答えます。受講無料。

●6月の生ごみ堆肥化講座 下表のとおり

■問い合わせ先
▽講座に関するご質問は、お問い合わせ先
▽事業に関するご質問は、資源廃棄物課

☎(36)1421

開催地区（場所）	本講座	フォロー講座	開催時間	申込先
吉武地区（吉武コミセン）	6月6日（日）	7月18日（日）	10:00～11:30	同コミュニティ ☎(32)5904

●連絡先 宗像子育てネットワークこねつと
〒811-3437/久原180/
市民活動交流館（メイトム宗像）内
☎080(4317)2524
ファックス=(36)3741
メール=konet_munakata@yahoo.co.jp

④もともめる人がゆずる人へ連絡し、品物の状態などを確認してゆずり受ける

*宗像子育てネットワークこねつとと市では、受け渡し後のトラブルなどには関与しません